

IPA

第1回

企業におけるOSS推進のための
OSPOLレベル1構築ワークショップ

2025年11月6日(木曜日)



朝礼場所に集合！



朝礼・終礼担当

IPA デジタル基盤センター
オープンソース推進担当

今村 かずき



本日のタイムスケジュール

※時間は目安です。進行の状況により前後することがあります。

15:00	朝礼	会場の諸注意とイベント行動規範を共有します。
15:05	オンボーディング	参加チームのみなさんには自己紹介をお願いします（1分/1チーム）。その後、ワークショップとパネルディスカッションの流れについて説明します。
15:20	OSPOスターターキットについて	OSPOスターターキットの概要と利用方法などを紹介します。
15:35	ワーク1	ワークブック第1章に取り組みます。
16:20	休憩	
16:25	ワーク2	ワークブック第2章に取り組みます。
17:15	宿題について	次回までの宿題と進め方について説明します。
17:30	終礼	みなさんで集合写真を撮りましょう。
	相談会（任意）	メンター陣へお気軽にご相談ください。
18:00	閉場	

記録のために撮影が入ります

会場にいるみなさんの顔や姿が映り込む場合がありますことをご了承ください。

もし映り込み不可の場合は、その旨を運営スタッフまでお伝えください。

または本イベントの問い合わせ先メールアドレスまでご連絡ください。

グランドルール 1/3

お互いをリスペクトしよう

どんな意見やバックグラウンドも大切に。相手の立場や考えを尊重し、違いも面白がってみましょう。

積極的に耳を傾け、心を開いて話そう

他の人の話を注意深く聞き、自分の感じたこと、考えたことを率直に話してみましょう。一方的にならず、対話を楽しみましょう。

「どうすればもっと良くなる？」の視点を持とう

課題や難しいテーマでも、誰かを責めるのではなく、「私たちに何ができるか」「どうすれば改善するか」という前向きな視点で話し合しましょう。

グラントルール 2/3

安心して話せる場を大切に

イベント内の対話で知った個人的な情報や、場を離れて共有すべきでない内容は、大切に扱います。みんなが安心して発言できる雰囲気作りを心がけましょう。

イベントの時間を有効に使おう

タイムキーパーや進行役の案内に協力して、限られた時間をみんなで有効に使いましょう。

グラントルール 3/3

議論の原則：チャタムハウスルール

議論の内容、そこで得られたアイデアや意見、情報は自由に引用し、共有できます。

しかし、その発言を行った人物が誰であるか、あるいは参加者個人の身元や所属を外部に明かすことは固く禁じられています。

ルールを守った上で…

本ワークショップの感想をブログに書いたり、SNSで発信したり、知人に話したりすることは大歓迎です！

お互いを守りながら議論の発展やイノベーションを促進するために「ルール」は存在します。

発信の際はぜひハッシュタグを！ **#ipaospo #ipa #ospo**

アンチハラスメントポリシー

ハラスメント行為はいかなる場合でも容認しません。

ハラスメントには以下の行為が含まれますが、これらに限定されません。

- **人種、性別、性的指向、障がい、外見、身体の高さ、国籍、宗教などに関する差別的な言動**
- **わいせつな、あるいは性的な内容を含む言動**
- **他の参加者に対するつきまとい、嫌がらせ、または脅迫**
- **イベントの運営を妨害する行為**
- **上記の行為を無視、奨励、または擁護すること**

会場内での言動だけでなく、イベントに関連したコミュニケーションや、SNS・ブログ等での情報発信も本ポリシーの適用範囲とします。

対象者はイベントに関わる全員（参加者、登壇者、運営スタッフ、イベント協力者など）とします。

行動規範

IPA主催オープンソース推進イベントでは、以下の行動規範を適用しています。

当該イベントに参加することにより、以下に記載されている行動規範を遵守することに同意するものとします。

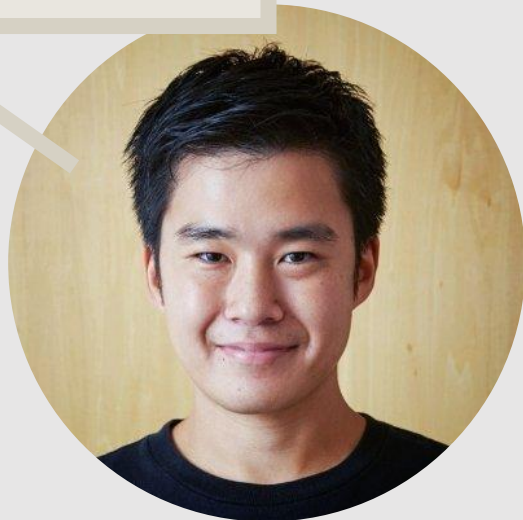
- IPA主催オープンソース推進イベントにおける**グランドルール**
- IPA主催オープンソース推進イベントにおける**アンチハラスメントポリシー**

IPAオープンソース推進チームの紹介

IPA専門委員

服部 佑樹

GitHub Japan Customer Success /
Sr. Architect, The InnerSource
Commons Foundation President



IPA専門委員

渡邊 歩

株式会社日立ソリューションズ シニア
OSSスペシャリスト・日立OSPOメンバー
／The Linux Foundation Japanエバン
ジェリスト

IPA専門委員

ガオリユウ

Dialogue Design




ゲスト講師

おいだて しんご

追立 真吾

三菱電機 設計技術開発センター
オープンソース&インナーソース
共創推進部 (OSPO/ISPO) 部長





オンボーディング

参加チームのみなさんには自己紹介をお願いします（1分/1チーム）。

その後、ワークショップとパネルディスカッションの流れについて説明します。

「OSPOLレベル1構築ワークショップ」とは

企業がOSSを「安心して使う」ための社内体制、すなわち「OSPOLレベル 1 の状態」を整えることを目指す。

単に答えを教えるのではなく、参加者自身が考え、自社に最適な OSS 活用推進の考え方を習得し、具体的なドキュメント作成に繋げる実践的なプログラム。



「レベル1」とは

企業としてOSSがビジネス戦略及びテクノロジー戦略の重要な部分であることを認識し、OSPOLを組織する段階に到達することを意味する。

それはすなわち、“はじめの一步”

The Linux Foundation
TODO Groupが協力

THANK
YOU

ワークショップ全3回の各テーマ（予定）

第1回：全体と体制づくり

第2回：ポリシー編①：ライセンス

第3回：ポリシー編②：評価/実践（使う）



OSPOスターターキットについて

OSPOスターターキットの概要と利用方法などを紹介します。

「OSPOスターターキット」の位置づけ

OSPOの全体像を知るフェーズ

TODO Group「OSPO Book」

= OSPOをつくる・運営するための実践ガイドス+ナレッジ集

「OSPOスターターキット」= OSPO設立支援ツールセット

ワークブック



テンプレート



- 組織体制・役割分担
- ライセンス管理・IPポリシー
- OSSツールの使い方
- OSS導入時の調達プロセス
- アセスメント
- 問い合わせ方法
- など

カスタマイズのヒント

- カスタマイズの際に必要な考え方
- 参考となるリソース
- 取るべきアクション
- など



OSPO設立に着手するフェーズ

「OSPOレベル1構築ワークショップ」

= 「OSPOスターターキット」の使い方や考え方を習得するプログラム

「OSPOスターターキット」の使い方

ステップ1: ワークブック

目的の決定

“なぜやるのか”

(Why)

企業固有の戦略、目的、課題



ステップ2: テンプレート

構造の提供

“何をやるのか”

(What・How)

網羅的かつ体系的な構造とコンテンツ



ステップ3: 統合

個社の実態に即した
OSPOガイドの完成

カスタマイズのヒント



ワークブック

ワーク構成

第一段階: 「種」を見つけるワーク



OSS活用に対する漠然としたアイデアやキーワードを深く考えすぎず、直感的に答える段階。潜在的なニーズや課題の種を見つけるワークで、現在位置を認識します。

「分からない」もOK!

第二段階: 「言葉」にするワーク



第一段階で洗い出したキーワードを使い、より具体的で論理的な文章にまとめます。この段階では、OSS活用を自社のビジネスや文化と結びつけて考えます。

言語化のグループワーク

第三段階: 会社に戻って実践



ワークショップの第一段階で得たキーワードとアイデアと第二段階で作成した文章を基に、実際のOSPOスターキットをカスタマイズしてドキュメント化する作業です。

次のワークの日までのメ切駆動



宿題について

次回までの宿題と進め方について説明します。

終礼





おつかれさまでした!

第2回のご案内

会場：マイクロソフト品川本社

東京都港区港南 2-16-3 品川グランドセントラルタワー

アクセス：JR 品川駅 港南口よりスカイウェイにて直結 徒歩 3 分

京浜急行 品川駅より 徒歩 6 分

A decorative graphic on the left side of the slide. It features several overlapping circles and patterns: a large white circle with a grey dot pattern, a smaller grey circle with a white dot pattern, a solid grey circle, and a circle with concentric grey lines. The text '集合写真撮影' is overlaid on these elements.

集合写真撮影



相談会 (任意)

メンター陣へお気軽にご相談ください。